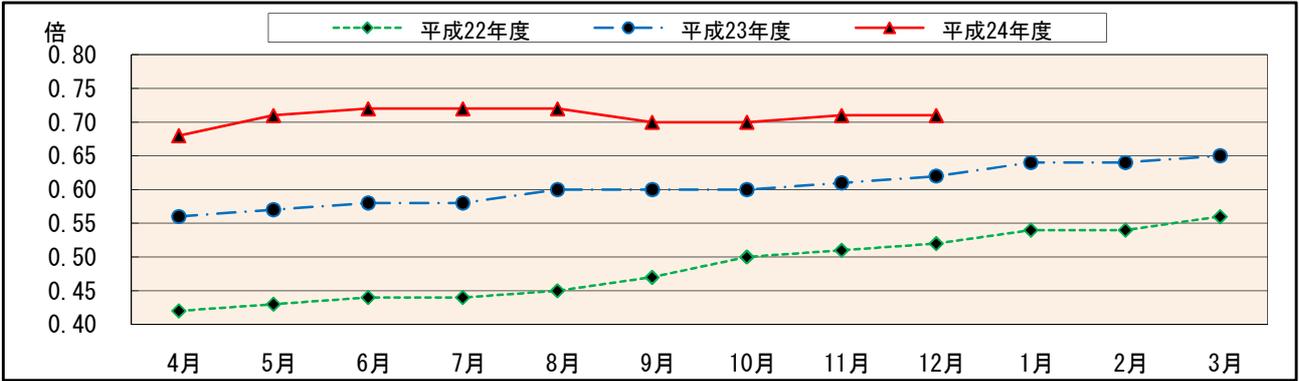


有効求人倍率の推移（季節調整値）



職業紹介主要指標

項目		24年 12月	24年 11月	前月比 (差)	23年 12月	前年同月比 (差)	
全数 (パートを含む)	1. 新規求職申込件数	4,204	5,387	▲ 22.0	4,384	▲ 4.1	
	2. 月間有効求職者数	22,551	25,285	▲ 10.8	23,220	▲ 2.9	
	3. 新規求人数	5,919	7,080	▲ 16.4	5,488	▲ 7.9	
	4. 月間有効求人数	17,616	19,153	▲ 8.0	15,641	▲ 12.6	
	5. 紹介件数	7,573	10,291	▲ 26.4	7,666	▲ 1.2	
	6. 就職件数	2,026	2,606	▲ 22.3	2,039	▲ 0.6	
	7. 充足数	1,889	2,493	▲ 24.2	1,925	▲ 1.9	
	比率	8. 有効求人倍率(倍)	季調値 0.71	0.71	0.00	0.62	0.09
			原数値 0.78	0.76	0.02	0.67	0.11
		9. 就職率 $\frac{6}{1}$ (%)	48.2	48.4	▲ 0.2	46.5	▲ 1.7
	10. 充足率 $\frac{7}{3}$ (%)	31.9	35.2	▲ 3.3	35.1	▲ 3.2	
中高年 (パートを含む)	11. 新規求職申込件数	1,519	1,846	▲ 17.7	1,574	▲ 3.5	
	12. 月間有効求職者数	9,267	10,237	▲ 9.5	9,595	▲ 3.4	
	13. 紹介件数	2,430	3,362	▲ 27.7	2,609	▲ 6.9	
	14. 就職件数	660	878	▲ 24.8	642	▲ 2.8	
	15. 就職率 $\frac{14}{11}$ (%)	43.4	47.6	▲ 4.2	40.8	▲ 2.6	
雇用保険	16. 適用事業所数	20,020	19,976	0.2	19,780	▲ 1.2	
	17. 被保険者数	276,791	276,473	0.1	274,454	▲ 0.9	
	18. 離職票提出件数	1,333	1,597	▲ 16.5	1,268	▲ 5.1	
	19. 受給資格決定件数	1,192	1,426	▲ 16.4	1,151	▲ 3.6	
	20. 受給者実人員(所定内)	5,637	6,088	▲ 7.4	6,081	▲ 7.3	
	21. 総支給金額(千円)	619,338	710,870	▲ 12.9	710,741	▲ 12.9	

12月の雇用の動き

本県の労働市場における有効求人倍率(季節調整値)は、有効求人数(同)が前月比0.1%増加し、有効求職者数(同)も前月比0.1%増加したことから、前月と同水準の0.71倍となった。なお、前年同月比は、0.09ポイント上昇し34か月連続の上昇となっている。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で前月に引き続き2か月連続の減少となった。また、有効求職者数(原数値)も、前年同月比で21か月連続の減少となっている。新規常用求職者(パートを除く)を求職時の態様別にみると、前年同月比で在職者が8.9%(70人)増(3か月連続)で、離職者は5.6%(116人)減となり、無業者も24.2%(79人)減(14か月連続)となった。又、離職者のうち事業主都合によるものも、8.1%(58人)の減となった。“パートを除く常用求職者”を10歳刻みの年齢階層別(6区分)にみると、24歳以下が0.4%(2人)減、25～34歳が7.4%(68人)減、35～44歳が3.4%(25人)減、45～54歳が1.9%(10)増、55歳～64歳が11.2%(50人)減、65歳以上が11.5%(6人)増で、全体では3.9%(125人)減となっている。常用求職者を職業別にみると、「専門的・技術的職業」が7.0%(43人)減、「事務的職業」が0.4%(4人)減、「販売の職業」が9.4%(44人)減、「サービスの職業」が37.0%(179人)増、「農林漁業」が43.5%(20人)増、「生産工程の職業」が4.2%(16人)減、「輸送・機械運転の職業」が7.7%(13人)減、「建設・採掘の職業」が8.8%(12人)減、「運搬・清掃の職業」が6.0%(21人)減となった。

一方、新規求人数(原数値)は、前年同月比で34か月連続増加し、有効求人数(原数値)も34か月連続増加している。産業別にみると、前年同月比で、運輸業・郵便業が80人(22.7%)減、学術研究、専門・技術サービスが22人(15.3%)減、製造業が34人(3.5%)減等(18産業中5産業で減少)、卸売業・小売業が204人(28.3%)増、建設業が102人(27.1%)増、医療・福祉が70人(4.3%)増等(18産業中13産業で増加)となっており、全体で431人(7.9%)の増加となった。規模別にみると、前年同月比で29人以下規模事業所が358人(10.6%)増となっており、中小規模事業所からの求人意欲が窺える。

職業紹介状況は、紹介件数が93人(1.2%)減の7,573件となり、就職件数も13人(0.6%)減の2,026件となった。うち、パートの紹介件数は4.2%減の1,830件となったが、就職件数は2.4%増の634件となり就職率(対新規求職者)は、1.7ポイント上回って48.2%となった。

雇用失業情勢は、製造業以外の産業の求人により0.7倍台を維持しているものの、景気の先行き不透明感があり製造業を中心に状況は厳しく、今後の経済の動き、求人・求職の動向を注視する必要がある。